



1

1 y が x の一次関数であるもの $\rightarrow y = ax + b$ (a を 0 でない定数, b は定数)

2 (1) 一次関数 $y = ax + b$ において, a を変化の割合(傾き)という。

(2) (変化の割合) = $\frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$ より,

(y の増加量) = (変化の割合) \times (x の増加量)

(3) $y = \frac{3}{4}x + 3$ に, $x = -8$, $x = 2$ をそれぞれ代入する。

3 一次関数 $y = ax + b$ において, a は傾き, b は切片である。

4 1次関数のグラフのかき方 ($y = ax + b$)

① 切片をとる。(0, b)

② 傾きを分数 ($a = \frac{n}{m}$) にし, 切片から右に m , 上 ($n > 0$ のとき) または下 ($n < 0$ のとき)

に n 移動した点をとる。

③ ①と②の点を結ぶ。

5 ①の場合, 求めるグラフの式を $y = ax + b$ とする。グラフが (0, 3) を通るから, $b = 3$

また, グラフ上のある点から右に 1 進むと上に 2 進むから, $a = \frac{2}{1} = 2$

よって, 求めるグラフの式は, $y = 2x + 3$

②~④についても同様に考える。

6 x 座標を $y = -3x + 2$ に代入し, y 座標が一致すればよい。

7 (1) 傾きが -2 だから, 求める直線の式を $y = -2x + b$ とおき, 点 (1, 2) の座標を代入する。

(2) 切片が 5 だから, 求める直線の式を $y = ax + 5$ とおき, 点 (-4, 3) の座標を代入する。

(3) 平行な 2 直線の傾きは等しいから, 求める直線の式を $y = -3x + b$ とおき, 点 (2, 0) の座標を代入する。

(4) 求める直線の式を $y = ax + b$ とおき, 2点 (2, -1), (6, 15) の座標をそれぞれ代入する。

(5) (変化の割合) = $\frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$
傾き a

$a = \frac{2}{3}$ より, 求める直線の式を $y = \frac{2}{3}x + b$ とおき, 点 (-6, 4) の座標を代入する。

1次関数のグラフのかき方
($y = ax + b$)

① 切片をとる。(0, b)

② 傾きを分数 ($a = \frac{n}{m}$) にし,
切片から右に m , 上 ($n > 0$ のとき) または下 ($n < 0$ のとき) に
 n 移動した点をとる。

③ ①と②の点を結ぶ。